

施策名：地方創生推進交付金（Society5.0タイプ）

内閣府地方創生推進事務局
03-6257-3889 mirai.7cs@cas.go.jp

分野	未来技術の活用による地方創生の推進	総合戦略該当箇所	横2-1-(2)-i	予算額	令和3年度当初一般会計 100,000百万円の内数
-----------	-------------------	-----------------	------------	------------	------------------------------

特徴・ポイント

- ✓ 地域におけるSociety5.0の実現を推進するため、全国的なモデルとなる取組を支援する地方創生推進交付金の類型（地方創生推進交付金は、地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的な事業を支援するもの）
- ✓ 1事業の年度当たり交付上限額（国費）は3.0億円、事業期間は最長5か年度（中長期的な取組の支援が可能）

目的

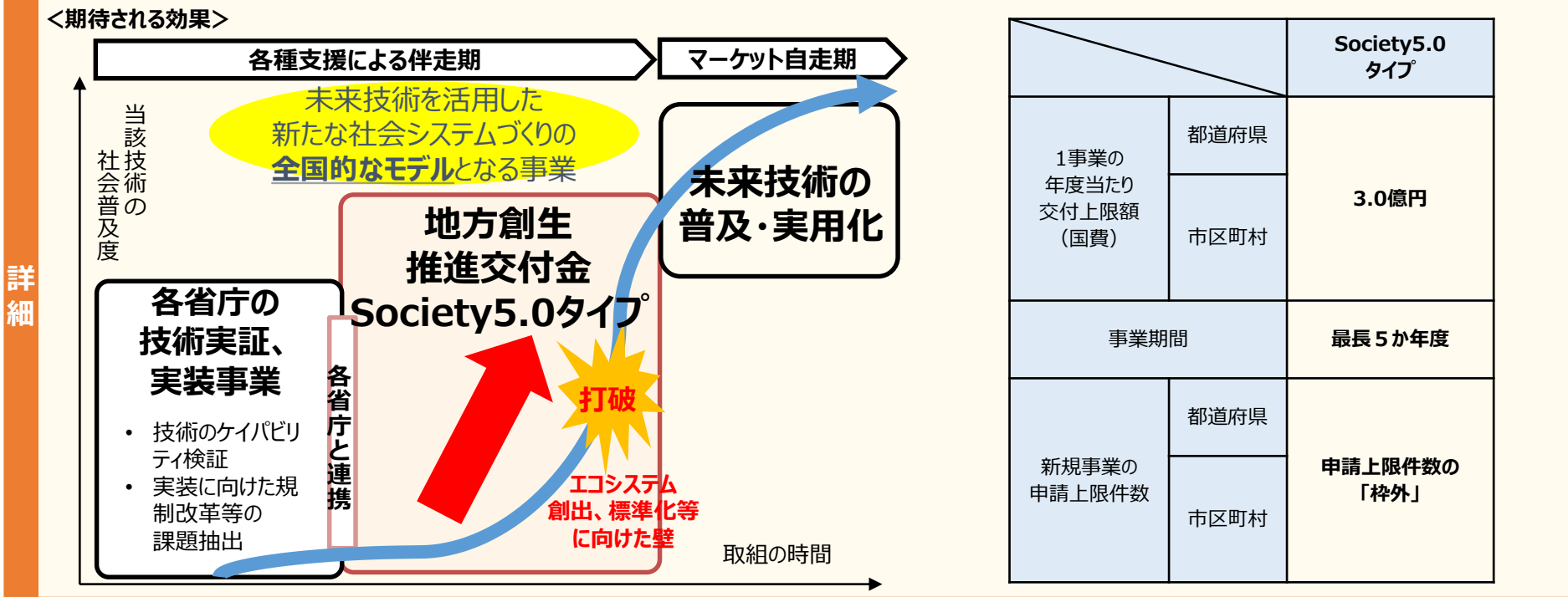
- 未来技術を活用した新たな社会システムづくりのエコシステム創出、標準化等に向けた壁を打破
- （全国的なモデルとなる取組を支援することによる）未来技術の普及・実用化

→ 地域におけるSociety5.0 / 地域のDXの実現の推進

概要

事業要件として以下の4項目全てを満たすことが必要

- 国・専門家等の協働PDCAサイクルが存在
- 既に一部実証済で、事業開始年度から5か年度以内に本格実装
- Society5.0に向けた技術を活用し地域課題を解決、地方創生に寄与
- 新たな社会システムづくりにチャレンジ



詳細

地方創生推進交付金Society5.0タイプ採択事業一覧



ドローン



AI



IoT



FinTech



自動運転

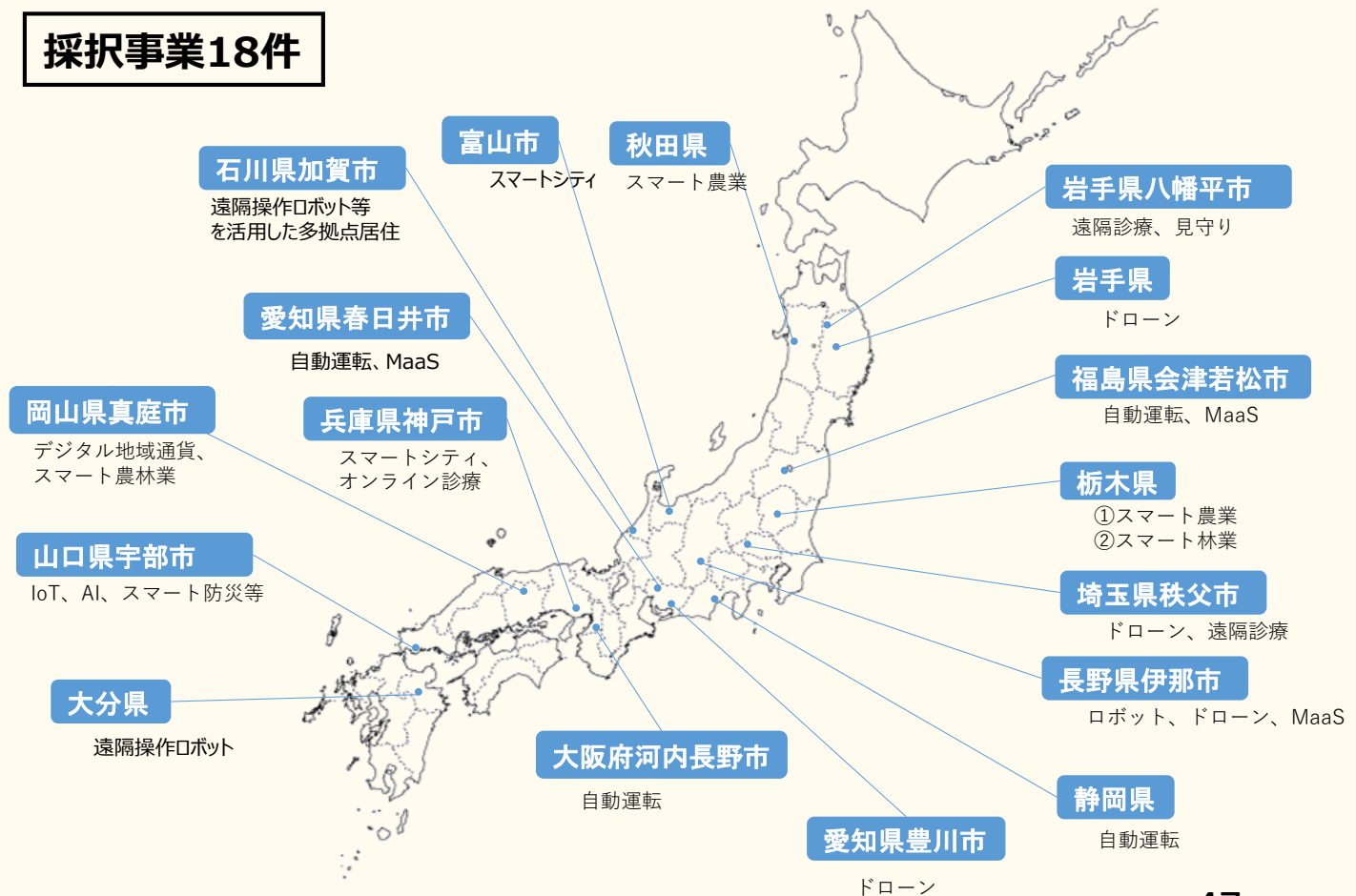
例：ドローンによる高齢者向け配送支援

埼玉県秩父市（ちちぶし）

送電線上空を飛行ルートとするドローン飛行実証を発展させ、大滝地区（過去に土砂崩れで孤立した地区）にドローンの常設コースを設置し、高齢者向け日用品・医薬品等のドローン配送実証を行う。



採択事業18件



例：自動運転・MaaS等による住民の移動支援

愛知県春日井市(かすがいし)

自宅からバス停までの自動運転、乗り合いタクシーの社会実装や、自動運転バス等基幹交通を検討し、これらの移動手段を一つのアプリ(MaaS)で選択できるようにする。

